

SOUL OF SINGLE

武蔵工業大学チームニュース

no 8
Musashi Institute of Technology Monthly magazine

SOUL OF SINGLE no8 Mac & Api 2008



2008年度 Mi-Tech Racing スポンサー一覧

総合支援スポンサー

株式会社イワモト
スズキ株式会社
本田技研工業株式会社
マイスタークラブ

活動協カスポンサー

AVO/MoTeC Japan
学校法人五島育英会
株式会社アクティブ
株式会社エイチ・ビー・アイ
株式会社キノクニエンタープライズ
株式会社協和興材
株式会社桑原インターナショナル
株式会社小山ガレージ
株式会社プレンボジャパン
株式会社ミノルインターナショナル
東急自動車学校
日産自動車株式会社
BP カストロール株式会社
三井生命 PMM サービス
有限会社スピードハウスアルファ
有限会社ラフアンドロードモーターサイクルズ

個人スポンサー

岩田 正 吉原 裕二

部品スポンサー

ウェッブアイ
NTN 株式会社
株式会社井上ボーリング
株式会社エフ・シー・シー
株式会社ジャムコ
株式会社ソケットセンサー
株式会社東京オールアンドデー
株式会社東日製作所
株式会社D・I・D
株式会社バイオラックス
株式会社ハイレックスコーポレーション
株式会社富士精密
株式会社森清化工
株式会社リトル・ガレージ
株式会社レーシングサービスワタナベ
協和工業株式会社
小原歯車工業株式会社
サイバネットシステム株式会社
三共ラヂエーター株式会社
ジュニアモーターパーク クイック羽生
住鋳潤滑剤株式会
ソリッドワークス・ジャパン株式会社
帝都ゴム株式会社

寺田製作所
東急自動車整備専門学校
東京都立科学技術専門学校
永和製作所
日軽金アクト株式会社
日産ディーゼル工業株式会社
日新鋼管株式会社
日本軽金属株式会社
日本発条株式会社
日本ユピカ株式会社
古河電池株式会社
有限会社インタースピードジャパン
有限会社鈴木製作所
有限会社スピードハウスアルファ

資金スポンサー

株式会社恭和

部品・資金スポンサー

帝国ピストンリング株式会社

☆Thank you all our SPONSORS☆

ありがとう

Our Information

6月の予定

念願のFI化を実現

活動環境

私たちは武蔵工業大学世田谷キャンパス10号館2階創生工房にて活動を行っております。2006年に完成したばかりの機械工場にて車両のほぼすべての加工を行っております。お近くにお越しの際は是非ご見学ください。スポンサーの皆様、高校生の皆様、お待ちしております。

活動場所

武蔵工業大学世田谷キャンパス(東急大井町線尾山台駅下車、徒歩15分)10号館2階創成工房

活動日

毎週水曜日、土曜日ミーティング。その他活動日は自主性。

部員

機械工学科4年	3名	機械工学科1年	14名
機械工学科3年	3名	機械システム工学科2年	3名
機械工学科2年	3名		

住所

〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1
武蔵工業大学内燃機関工学研究室内F-SAEチーム

連絡先

Project leader 佐々木 光 g0611062@sc.musashi-tech.ac.jp



CAN DO → SPIRIT

武蔵工業大学チームニュース 488月号
2008年6月1日発行(毎月1日発行)
編集人 野呂 永博 佐々木 光
発行人 Mi-Tech Racing
チームHP: <http://mitechracing.jp> 武蔵工業大学

東急自動車学校にて ついに走行開始!

2008年3月31日

M2008 シェイクダウン

天候：雨

自分達で創り上げた新たな車両をセッティングをしていく。早期完成による確認不足からくるトラブルはあったものの、ついにエンジンを始動、走り出すことが出来ました。まずは、コースを2周程、走った後、ブレーキテストを行いました。1回目、2回目は失敗したが、3回目、しっかりとタイヤをロックして止まることが出来ました。走行後、車両に整備不良な箇所がいくつか見られました。これは反省するべき事であり、次に活かさなければなりません。天候は徐々に回復し、走行後半では快晴になりました。

この日は前回と同じ走行内容でこなし、さらに正確ではありませんが、アクセラレーションを行なっていました。キャブ仕様なのでタイムは奮いませんでしたが、今後のモチベーションの向上に大きく繋がったと思います。今回行った東急自動車学校でのシェイクダウンは、今年度このチームが初めて行ったテストであり、現場での動きも試されました。今回の走行では、各個人に前もって決められていた役割がありました。なので、走行自体はスムーズにいったのだと思います。しかし多少のトラブルがあったのは事実なので、走行時間を無駄にしないよう次の走行に活かせる様にしたいです。



クイック羽生 走行テスト

新車両での初めての走行は、車両の慣らしがメインであったが、5月14日15日の走行では、今年度のドライバーの岡島、森山、加藤、さらに車両の挙動を見るためにサスペンション担当の小林も乗車しました。

この二日間は、平日と言ったこともあり多くの時間をドライバー育成を兼ねたセッティング出しが出来ると思いきや、基本のセッティングを走り終え、次のセッティングで走行している時にアップライトが破損。次の日も走行に行くために、夜を徹して作業し、何とか翌日には間にあった。

5月15日 この日は、走行を重ね、セッティングを出している際にエンジンマウントの破損を発見。これは後日、補強を重ねることでもリカバリーができた。

5月31日 まず以前修復した部品の確認で慣らし走行を。次に、ドライバー育成を兼ね、セッティングを出した。この日は、雨ということもあり、難しい走行だったが、破損部品もなく、いつに無く充実した走行が出来た。

6月2日 この日の路面はドライ。全ドライバーは、自分のできる限りでタイムを刻んだ。そして、この日はなんとリアバルクヘッドが破損。走行を断念。この事態に、設計に膨大な時間をかけていたシャーシ班はショックを隠せませんでした。

今回の走行で車両の信頼性が低いことが判明しました。それに対して、これからはしなければいけない事が明確になったのが今回の走行の成果でした。大会までに必ず、信頼性の高い車両を完成させます。

また今回、車両の走行場所をご提供いただいたクイック羽生様、有難う御座いました。これからもご支援宜しくお願いします。



F1エンジン始動!

ついに念願のF1化が実現に大きく一歩前進です。

長く険しい道のりでした。フライホイール点火タイミング読み取り部の自主制作、サージタンクの設計、0からのスタートの電装、セルの容量不足。様々な困難を乗り越えて何度も言います。ついにF1エンジンを始動して、アイドリングするまで達成する事ができました。やりました!

しかし、F1化してエンジン音がここまで劇的に変わるとは驚きました。排気量が、いきなり5倍になるべらぼうの音でした。タイヤを外した状態で脚立にのせてエンジンを始動させたのですが、振動で落下しそうな程でした。

元がキャブ用のエンジンだけにエンジンの構造上から見直すのに時間がかかりました。しかしエンジン腰下の分解したこと数え切れぬ程。それを通じてエンジン自体の詳細な構造設計、仕組みに関してより深く知ることができました。まさに、『急がば回れ』ですね。



新入生紹介

エンジン班 6名

今年の新生はなんと総勢14名という想像をはるかに超えた人数です。今年度は何か違うと期待させる始まりを迎えております。皆、やる気のあるメンバーばかりで大型(大柄)新人も入って来ており非常に楽しみです。T.S.Mは例年多くの作業に追われていた状況ですが、多くの1年生がいるということで各工程をより吟味した車両製作が行えます。今年はきっと良いものができるはず、スポンサーの皆様ご期待下さい。

- ①平野達也 ②排気担当 ③これからの三年で少しでも大会での順位を上げられるよう全力を尽くします。夢はエベレスト登頂です!
- ①酒井康裕 ②電装担当 ③チームワークを大切にして、誰からも素晴らしいと評価されるようなクルマを作りたいと思います。
- ①北村智章 ②冷却担当 ③他メンバーみたいにすごい知識はないですが、ガッツと根性、やる気で頑張るので、よろしくお願ひします!



多いですねえ!?

シャシ班 8名

- ①佐藤宏樹 ②吸気担当 ③今年は自分の担当部分だけに限らず、マシンの全体の構造が分かるように学んでいきたいと思っています。
- ①高嶋龍一 ②エクステリア、クラッシュボックス担当 ③今年の抱負は「自己研磨・協調」です。知識・技術面で未熟ですが皆と協力して頑張りたいと思います。
- ①影山元太 ②サスペンション ③クルマは足が命。ドライバーに対して優しく、乗りやすいクルマ造りを目指します。あと、グラインダーの達人を目指します。
- ①榎木翔 ②アクスル、ブレーキ担当 ③自分の作るものが車と なって走る時にどう機能しているかを知る事と、チームに上手く溶け込むことです!

- ①上地聡 ②駆動系担当 ③1年生は皆かなり個性的です。そんな変態達をまとめちゃう僕は、チームに貢献できる人間を目指します。
- ①河内茂紀 ②燃料担当 ③飛行機が好きなんでエンジンだけではなく、いつか空力を考えたカウルの製作をしてみたいと思っています。
- ①屋田憲吾 ②アップライト担当 ③5歳の時にテレビでパリダカールラリーを見て以来、ずっとクルマが好きです! 頑張ります!
- ①浜田昭平 ②サスペンション担当 ③どのように足回りを設計するのかを学び、自分が考えられる理想的なサスペンションを作りたい。
- ①横田圭弘 ②アクスル担当 ③鉄道好きなのでパソコンが苦手です。正直T.S.Mの活動についていけるか心配ですが、やる気だけなら誰も負けはしません。
- ①小関一洋 ②ステアリング担当 ③私こそが期待の大柄(巨漢)新人です。目標は現在の体重124キロを減らしカートに乗ることです。
- ①水野茂洋 ②フレーム、インテリア担当 ③好きな車はロータスエリーゼ。速くて軽く無駄がない。そんな車で先輩方や仲間達と日本一を目指します。